



50年をみんなで見よう!!

(焼津ロータリークラブ会長テーマ)

会長：倉嶋伸康 幹事：岡村延昌 例会日／毎週木曜日 12:30～13:30 毎月最終木曜日 18:00～19:00(11月～3月除)
 会長エレクト：松村友吉 副幹事：小野田孝美 例会場／焼津鯉節会館2階ホール TEL 629-4850
 事務所／焼津市焼津5丁目16-16 TEL 629-4850 FAX 628-7669

第 2452 回例会 No 7 2010～2011 8月19日 会報担当 浅原 博

卓話 「 ガバナー公式訪問合同例会 」

◆ 司会者 幹事 岡村延昌君

◆ 点鐘 会長 倉嶋伸康君

ROTARY-SONG

「 奉仕の理想 」

「 今、潮騒のまちへ 」

SONG-LEADER 鈴木啓央君

◆ GUEST

国際ロータリー第 2620 地区ガバナー

中山正邦君

国際ロータリー第 2620 地区ガバナー補佐

青島克郎君

国際ロータリー第 2620 地区副幹事

杉浦仁君



◆ 会長挨拶 会長 倉嶋伸康君

本日の例会は、中山ガバナーの公式訪問例会です。焼津クラブの皆さんには、4週間振りに例会場に帰ってまいりました。焼津ロータリークラブ、焼津南ロータリークラブ合同例会となります。両クラブ SAA の皆さん有難うございました。例会に先立ち、10時から焼津クラブ、11時から焼津南クラブの会長、幹事、会長エレクト、副幹事、クラブ研修リーダーがそれぞれ出席し、中山ガバナーを交えて会長幹事会が

持たれました。中山ガバナーからは、クラブ運営に関する示唆、アドバイスをいただきました。有難うございました。例会では、中山ガバナーには RI の方針、2620 地区の方針につきましてお話いただきます。よろしく願いいたします。

今日は 8 月 19 日、語呂合わせのようですが今日は『バイクの日』だそうです。総務省交通安全対策室が、1989(平成元)年に制定しました。バイクの安全を考え、バイクによる交通事故の増加を防ぐための日だそうです。焼津クラブ、南クラブにもバイク愛好家がいるのではないかと思います。バイクに乗っている人間は爽快で楽しい乗り物ですが、近くにいる者にとっては音がうるさいだけの存在に映るようです。私の息子も芝生の上に堂々とバイクを駐車しているので芝生がその部分だけ土が見える状態です。又、音がうるさくて、近所から苦情が来ないかとハラハラしています。

焼津市は、近隣の街に比べて交通事故が多発しております。昨年、平成 21 年は焼津市の死亡事故ゼロの日が 347 日間続き、新記録でした。しかし、この記録は昨年の 11 月に、バイクが大崩で自爆して転倒し、大学生が亡くなってしまい、死亡事故ゼロの記録が止まってしまいました。それ以降、交通事故死者は増え続け、今年に入って市内での交通事故死者数は 6 件にもなってしまいました。今度は、死亡事故件数がワースト記録更新になってしまいます。バイク愛好家に限らず、ロータリアンの皆様には充分気をつけて車に乗って欲しいものです。特に

交差点の出会い頭事故と追突には気を付けてください。

◆ 幹事報告 幹事 岡村延昌君

- ① 米山梅吉記念館より館報が参っておりますので回覧します。
- ② ロータリー米山記念奨学会よりハイライトよねやまが参っておりますので回覧します。
- ③ 中山ガバナーより、先日の富士山つながりの日の富士山頂消印の絵はがきが参っておりますので回覧します。
- ④ 今年度地区大会のご案内を配布させていただきました。
- ⑤ 空自静浜基地の会報を配布させていただきました。
- ⑥ 近隣クラブの例会変更通知が参っておりますので回覧します。
- ⑦ 本日、19時30分よりビクトーカイさんのCATVに、会長、村松副委員長が出演します。「小山淳のMyフェイバリットシティ」という番組で、9月13日より19日まで毎日放送予定ですので、ぜひご覧いただきたいと思ひます。
- ⑧ 次週例会はクラブフォーラムで、18時点鐘となりますのでお間違ひの無いようお願いいたします。尚、例会に先立ちまして17時より50周年実行委員会が開催されますのでご出席をお願いいたします。
- ⑨ 焼津福祉会より会報サポート第37号を配布させていただきました。

◆ 出席報告

	会員数	出席数	出席率	7月29日 M-UP	確定出席率
8月19日	54 (51)	40名	78.43 %	1名	86.27%

◆ メイクアップ

伊東良洋君 (新世代)

☆ スマイルニュース

スマイルボックス 焼津南ロータリークラブ

幹事 小梁政義君

○焼津ロータリークラブ会長 倉嶋伸康君

焼津南ロータリークラブ会長 蒔田政明君

・中山ガバナーの公式訪問を歓迎いたします。クラブ

運営に関するアドバイスを有り難うございました。よろしくお願ひいたします。

◆ ガバナー講話

国際ロータリー第2620地区ガバナー 中山正邦君

演題 《ガバナー方針伝達》



只今紹介を頂きました中山でございます。2010～2011年度のガバナーと言う事でご指名を受けまして、本日はこうして公式訪問をさせていただき大変うれしく厚く御礼を申し上げます。私は浜松南ロータリークラブの出身でございます。ロータリー暦が25年ほどでございます。私が着ております赤紫のジャケットは、レイ・クリンギンスミスさんの好みで御座いまして、ネクタイは奥様の趣味の様でございます。個人的には私の学生時代のスクールカラーで御座いまして非常に好きな色です。

最初に私から嬉しいニュースを皆様方に発表させていただきます。それは田中作次さんが2012～2013年度のRI会長に任命されたということでございます。RIの会長は日本人としては3人目でございます。

す、それも30年振りの日本人のRI会長でございます。田中さんは埼玉県八潮ロータリークラブに在籍をされておられます。田中さんは此処までになられる迄、大変ご苦勞をなされた方で、新潟から裸一貫、東京に出てこられ、寝る間も惜しんで働かれ、英語も独学でマスターされたような大変な努力家であります。またロータリーにつきましても非常に精通をしておられます。田中さんのRI会長を皆様と心から喜びたいと思います。ガバナーになる為には、前年の6月から数々のガバナー研修会があり、ガバナーになるための勉強を致します。その中で重要な研修会は1月の18日から一週間、アメリカのサンディエゴでガバナーエレクトの研修会があり世界531地区から配偶者を伴い参加をします。最初に大きな講堂に集められ今年度のRI会長でありますレイ・クリンギンスミスさんが登場いたします。会場が真っ暗になり、後ろに今年のテーマであります『地域を育み、大陸をつなぐ』が掲げられます。この『地域を育み、大陸をつなぐ』は地域にとってロータリークラブが必要とされるよう還元をしていくようレイ・クリンギンスミスさんは何回も何回もお話をされました。レイ・クリンギンスミスさんはアメリカ人ですが、アフリカのケープタウン大学で奨学生として就学中、アフリカのロータリアンにロータリーが何であるかを教えられた。そこに原点があるとレイ・クリンギンスミスさんはお話をされました。今年度のテーマであります『地域を育み、大陸をつなぐ』は、その時の経験から生み出されたものと感じます。RI会長になられる田中作次さんも大変苦學をされた方ですので、その時には我々にしっかりとした指針を示してくれるものと思います。ロータリーが出来て一世紀が経ったわけではありますが、今のRI会長でありますレイ・クリンギンスミスさんは新しい世紀に向かってロータリーはどのような事をやって行かなければならないかと考えた場合、ロータリーも曲がり角に来ていると言っております。彼は各ロータリークラブに新RIの長期計画を各クラブの運営計画書に書かれています、3点の重点項目に基づき立てて頂きたいと言っております。

またRIのもうひとつの組織であります、ロータリー財団は「未来の夢計画」を推進しています。これは管理経費の圧縮を目的としており財団が持っていたお金、権限、責任を地区に渡し地区が責任を持って管理をして行く事を目的としております。世界で531地区ありますが、その中ですでに100地区がテスト

パイロット地区と言う事で実施しております。日本では34地区ありますが、その中の6地区で実施しております。これは2013年からこの制度が始まりません。各クラブが乗り遅れないように勉強をして行ってもらいたいと思います。

又、ステンハマー財団管理委員長から各クラブに伝えて欲しいと言う内容が4点ばかりあります。それは「ポリオの撲滅」「未来の夢計画の着実な推進」「毎年、あなたも100\$」「公共基金への支援」この4点を財団の目的としております。財団の標語は『世界で良い事をしよう』であります。皆様方の会社が成長し今あるのも回りの皆様方のお陰である、それを踏まえて『世界で良い事をしよう』であります。その中でポリオ撲滅であります、現在99.9%抑えることが出来ました。ポリオのワクチン投与に始めて着手したのは、東京麹町ロータリークラブがフィリピンでワクチン投与を始めました、それがRI全体に波及して行き現在に至っております。日本にはその他に米山記念奨学会があります。現在、日本全国で800人がこの制度により奨学生が学んでおります。我々は恩返しを求めるのが目的で奉仕をするのではなく、我々の会社が地域にあるのは地域の皆様方のお陰であると言う事に基づき、地域に少しでも還元をしていく事を目的として行動していくことが必要であります。又、地区の目標等に関しまして、会員増強の問題であります、ただ増強を図るのではなく、地域と共に生きる我々の行動に賛同をしてもらい、力を貸して欲しいと理解をしていただく事が必要と思います。地域の皆様が我々の背中を見ている事を認識し、地域と一緒に地域を育てて行く事が今年度のテーマと言えらると思います。地区の目標として、各クラブ純増1名という目標がありますがその件に関しましてもよろしくお願ひします。

11月13日、14日に浜松に於きまして地区大会を開催させていただきます。多くの方たち出席を頂きたい、その時には川勝知事に講演を頂きます。その時には多分、富士山の世界文化遺産登録に関するお話も頂ける事と思います。先ほどの会長幹事会でもお話しをさせていただきましたが、地域の皆様が、我々ロータリアンの背中を見ている事を認識し、地域と一緒に地域を育てていく事が必要ではないかと思ひます。各クラブに合った特徴のある活動をお願いしたいと思います。焼津クラブが創立50周年、焼津南クラブが創立35周年という歴史と伝統があるクラブ

として、地域にロータリークラブが必要だと認識してもらような活動を今後ともお願いを致します。

一部抜粋



◆ 会長幹事会

○出席者

国際ロータリー第 2620 地区

ガバナー 中山正邦君

ガバナー補佐 青島克郎君

副幹事 杉浦 仁君

焼津ロータリークラブ

会長 倉嶋伸康君

会長エレクト 松村友吉君

幹事 岡村延昌君

クラブ研修リーダー 槇田 堯君



◆ 雑誌委員会

ロータリーの友 8月号を読んで

本号 9 頁に古河東 RC の寄稿で

「仲良きことは美しきかな 夫婦会員 3 組誕生！」という記事が掲載されていました。

そのタイトルのとおり、3 組の夫婦会員がいると紹介されています。

1 組目が夫 2002 年 5 月入会、妻 2008 年 2 月入会

2 組目が夫 2000 年 7 月入会、妻 2009 年 2 月入会

3 組目が夫 2001 年 8 月入会、妻 2009 年 8 月入会

ということで、何れも夫人が数年遅れて入会しています。ロータリーの家族参加の究極の形は、夫婦入会です。皆さんも古河東 RC にならって、夫婦入会をお考えになりませんか。

◆ トピックス

8 月 17 日、焼津市校長教頭合同研修会に講師として大石訓永君が焼津市の文化について講演を行いました。演題は、「日本人とカツオ（かつお節）とのかかわり」

